

## 第9回 北九州市子ども・子育て会議 事前質問・回答

整理No.	1
委員・ 専門委員名	黒木専門委員
該当施策	施策12 「社会的養護が必要な子どもへの支援」
質問内容	児童養護施設の職員は、発達障害に関する研修は具体的にどのような研修を受けているのでしょうか。
事務局回答	当日会議にて回答させていただきます。
担当課	子ども家庭局 子育て支援課

整理No.	2
委員・ 専門委員名	黒木専門委員
該当施策	施策12 「社会的養護が必要な子どもへの支援」
質問内容	ファミリーホームの充実は切実ですが、具体的にどのように普及・促進していくのか教えていただきたい。
事務局回答	当日会議にて回答させていただきます。
担当課	子ども家庭局 子育て支援課

整理No.	3
委員・ 専門委員名	黒木専門委員
該当施策	施策14 「児童虐待への対応」
質問内容	巡回カウンセラーの派遣は、次期プランにはないのでしょうか。
事務局回答	現行プランの主な事業として掲載されている「巡回カウンセラー(臨床心理士)の派遣」については、本日の資料では、スペースの都合上掲載しておりませんが、次期計画でも「保育カウンセラー事業」として実施する予定としております。
担当課	子ども家庭局 保育課

整理No.	4
委員・ 専門委員名	上別府委員
該当施策	施策12「社会的養護が必要な子どもへの支援」 施策15「障害のある子どもへの支援」
質問内容	<p>重度障がいの子どもの高校卒業後、施設への入所をさせたいと考えているが、北九州市内では施設そのものの不足や、対応する職員数が不足していると感じている家庭がある。そのため、自宅から遠く離れた直方・鞍手・田川方面の入所施設を検討せざるを得ないという状況のようである。</p> <p>市外への流出状況やその原因が設備不足などによるものかなどの分析は行われているか。</p>
事務局回答	当日会議にて回答させていただきます。
担当課	保健福祉局 障害福祉課

整理No.	5
委員・ 専門委員名	上別府委員
該当施策	施策12「社会的養護が必要な子どもへの支援」 施策15「障害のある子どもへの支援」
質問内容	<p>障がい者に対する設備は施設といったハード面の充実については、市政の取組に十分満足しているという家族の意見を伺っている。しかしながら、ハード面の向上をさらに効果的にするために、ソフト面である対応職員の方のスキル向上や運営ノウハウ面については、更なる改善要望があるようである。</p> <p>専門的な対応が可能な総合療育センター、発達障害者支援センター(つばさ)との機能分担も含め、更なるソフト面の充実への取組方針について伺う。</p> <p>同時に、ソフト面での満足度向上への意見分析は行われているのか伺う。</p>
事務局回答	当日会議にて回答させていただきます。
担当課	保健福祉局 障害福祉課